

令和7年度から応募料・支払い方法・応募方法・作品集の取扱いに変更があります!

第55回滋賀県芸術文化祭

The 75th SHIGA LITERATURE FESTIVAL



第75回滋賀県文学祭作品募集要項

主催 滋賀県 滋賀県教育委員会 後援 朝日新聞大津総局、京都新聞、産経新聞社、中日新聞社
滋賀県芸術文化祭実行委員会 日本経済新聞社大津支局、毎日新聞大津支局
(公財)びわ湖芸術文化財団 読売新聞大津支局、共同通信社大津支局 時事通信社大津支局
滋賀文学会 KBS京都 NHK大津放送局 **びわ湖放送** **radio** (順不同)

1. 趣 旨

滋賀県文学祭は、文学に関する日ごろの創作活動の成果を発表していただくため毎年開催しており、本年第75回を迎えます。この文学祭に、あなたの創造的、意欲的な作品をぜひ応募してください。

2. 応募資格

滋賀県内に在住、通勤もしくは通学している方、または応募部門にかかる滋賀県内の文学団体に所属している方（中学生以下は除きます）。

3. 応募部門

小説・随筆・詩・作詞・短歌・俳句・川柳・冠句

※1部門につき応募は1作品（ただし、作詞は2篇、短歌・俳句・川柳・冠句は3句）まで。

※複数部門の応募は可能です。

4. 応募受付期間

令和7年7月1日(火)～8月31日(日) [当日消印有効]

5. 応募料

1部門につき700円

※令和7年4月1日時点において18歳未満の方は、減免申請により350円。

(今年度から「入賞作品集」を県のホームページに掲載するため、出品手数料のみ徴収します。)

滋賀文学の入賞作品はこちら

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bunakasports/bunkageizyutsu/343190.html>



郵便局ATMまたは郵便局窓口から、**別紙1「払込取扱票」**にて、納入してください。

口座番号：00910-3-236794 加入者名：滋賀県文学祭

・令和7年8月31日(日)までにお振込み、発送してください。

(8月31日までの消印が有効です。)

・「現金・郵便為替等の郵送」、「現金書留」による応募は、作品の受付ができません。

開封せずに返送いたしますので、ご注意ください。

6. 応募方法

- ①郵便局より別紙1「払込取扱票」にて、応募料を納入してください。
- ②応募作品1部門につき「第75回滋賀県文学祭出品申込書」を1枚書いてください。記入後、別紙1「払込取扱票」の受領証を貼り付けてください。（貼り付ける受領証はコピーしたものでも可。複数部門応募の場合はいずれか1枚の申込書に貼り付けてください。）
- ③別紙2「宛名シート」に、必要事項（氏名、住所、応募部門）を全て記入の上、作品郵送に使用する封筒に貼り付けてください。
※シートを印刷できない場合、レターパックを使用する場合は、封筒に直接「氏名」「住所」「応募部門（複数部門を応募する場合は、応募する全ての部門名）」…を記載してください。
- ④宛名シートを貼り付けた封筒（または必要事項を直接記入した封筒）に、「第75回滋賀県文学祭出品申込書」と応募作品を入れて郵送してください。
※なお、提出された作品の差し替えは一切できません。
※令和7年4月1日時点において18歳未満の方は、参加申込書の減免申請欄を記入し、生年月日
がわかる書類（学生証等の写し）を同封してください。

<作品郵送先>

〒520-0806 大津市打出浜15-1 (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 滋賀県文学祭担当
TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147

- ・封筒に必要事項（氏名、住所、応募部門）が全て記入されていない場合
- ・「現金・郵便為替等の郵送」、「現金書留」による応募の場合は、
作品の受付ができません。

開封せずに返送いたしますので、ご注意ください。

7. 審査

次の選者により審査を行い、入賞作品、入選作品を決定します。

《選者》（五十音順・敬称略）

小説：井上 次雄	小野 栄吉	宮崎 眞弓	
随筆：榊原 洋子	古道紀美子	馬淵 兼一	
詩：島田 照世	辰巳友佳子	水沢 郁	
作詞：池内 雅子	伊藤かおる	野崎 稔	
短歌：澤 絢子	西村 考史	福田美知子	前川登代子 宮本 照男
俳句：石倉 政苑	磯田ひろみ	板倉ちえ子	川那辺 瞳 下村 幸子 杉中 花友
川柳：笠川 嘉一	徳永 政二	松延 博子	峯 裕見子 安井 茂樹
冠句：小森 和美	中西 野鶴	藤本 淡雪	山中 流石

8. 応募規定

- ・他のコンクール・同人誌・新聞等に**未発表の、応募者本人による作品に限ります。**
- ・**盗作・類似（類想）作品の存在・二重投稿が明らかになった場合は、賞の発表後でもこれを取り消すことがあります。**

小説	1人1篇	・A4判400字詰原稿用紙40枚以上50枚以内 ・戯曲・脚本を含む。 ・A4判横長用紙に20字×20行の縦書きで記入してください。 ・原稿には、1行目に題名を記入し、氏名は記入しないでください。
随筆	1人1篇	・A4判400字詰原稿用紙5枚 ・A4判横長用紙に20字×20行の縦書きで記入してください。 ・原稿には、1行目に題名を記入し、氏名は記入しないでください。
詩	1人1篇	・A4判400字詰原稿用紙3枚以内 ・A4判横長用紙に20字×20行の縦書きで記入してください。 ・原稿には、1行目に題名を記入し、氏名は記入しないでください。
作詞	1人2篇以内	・1篇につきA4判400字詰原稿用紙2枚以内 ・自由題もしくは課題曲（6月下旬～HPで音源と楽譜を公開）による作詞 ・A4判横長用紙に20字×20行の縦書きで記入してください。 ・原稿には、1行目に題名を記入し、氏名は記入しないでください。
短歌	1人3首	・別紙「参加申込書」の原稿用紙を使用してください。
俳句	1人3句	・ <u>四季雑詠</u> ・別紙「参加申込書」の原稿用紙を使用してください。
川柳	1人3句	・ <u>題「駅」</u> ・別紙「参加申込書」の原稿用紙を使用してください。
冠句	1人3句	・ <u>題「^{あしまか}足任せ」「^そ疎に密に」「^ひ灯を^{かぞ}数え」</u> 選題自由 ・別紙「参加申込書」の原稿用紙を使用してください。

9. 発表および表彰

(1) 入賞（知事賞・特選）・入選

知事賞 副賞 小説部門 100,000円、その他 50,000円

特選 副賞 20,000円

なお、特選受賞作品の一部には別に後援団体の賞が授与されます。

入選 なお、入選作品のうち30歳以下を対象に滋賀文学会より奨励賞が授与されます。

(2) 結果通知

審査結果は、令和7年11月上旬に、直接ハガキで応募者あて通知します。

(3) 作品集

滋賀県文学祭入賞作品集『滋賀文学』には各部門の知事賞・特選の作品を掲載し、令和8年3月上旬、知事賞・特選の受賞者に送付します。ただし、小説部門は上位3作品を掲載予定です。

※販売、入賞者以外への配布は行いません。

(4) 『滋賀文学』の滋賀県ホームページ掲載について

『滋賀文学』に掲載された作品、知事賞から入選までの受賞者名、作品タイトル（「短歌」「俳句」「川柳」「冠句」は作品）を滋賀県ホームページに掲載しますので、ご了承のうえご応募ください。

(5) 表彰式および文芸講演会

日 時：令和7年11月24日（月・休） 午後1時～4時30分

会 場：滋賀県立文化産業交流会館 小劇場（米原市下多良二丁目137）

（JR米原駅西口より徒歩約7分）

内 容：◇文芸講演会（参加無料）

演 題 「短歌という器、組み合わせられた言葉」

講 師 棚木恒寿氏（歌人）

◇表 彰 式

◇懇 談 会 選者と参加者により部門ごとに開催

10. そ の 他

- (1) 応募された原稿は返却しません。
- (2) 審査に関するお問い合わせには応じられません。
- (3) 応募作品の著作権は、応募者に帰属するものとしますが、主催者は、広報などに必要な場合は、応募作品を使用できるものとします。
- (4) 参加申込書に記載の個人情報については、結果通知等のご案内に使用いたします。また、入賞、入選者については、個人情報の一部を作品集『滋賀文学』、表彰式での配布物、ホームページ等に掲載するほか、報道機関、印刷会社を含めた関係者へも提供しますので、ご承諾のうえご応募ください。
- (5) この「募集要項」、「参加申込書」は、（公財）びわ湖芸術文化財団、滋賀県文化芸術振興課、市町教育委員会、公民館等に置いています。県ホームページからもダウンロードできます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/337997.html>



- (6) 諸般の事情により、表彰式等が中止になる場合があります。ご来場にあたっては、びわ湖芸術文化財団にお問い合わせいただくか、ホームページ等で事前にご確認ください。

問合せ先

〒520-0806 大津市打出浜15-1 （公財）びわ湖芸術文化財団 地域創造部 滋賀県文学祭担当
TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147 （火曜日および8月13日～18日休館）